



かぞく どくしょ たの
家族で読書を楽しみました！

なつやす
『夏休みファミリー読書カード』

ひとことかんどう
一言感想より



1年生

なつやすみちゅう、本をよむのを、まいにちたのしみにしていました。

一緒に一冊の本を声に出して読みました。このような事をしたのも初めてで、一緒に本を読めるようになった成長も感じられ、とても良い時間を過ごせました。

4年生

あまり本を読む機会がないので、この機会に子供と同じ本を読み、話をする事ができました。短い時間ですが、大切な時間だと思います。

宿題と思えないほど楽しかったです。

もっとむずかしい本に挑戦したいです。

歴史や科学など、もっと幅広く、いろいろな本を読んでみよう。

これからはキャラクターの本ばかりでなく、自分のためになる本をたくさん読んでいきたいです。

「一生に出会える本は限られている」と言われたことを思い出し、我が子には一冊でも多く、いろいろな本にふれあってもらえたらと思いました。

5年生

図書館へ行き、本を選んで一緒に読書することが、とても楽しかった。子供が図書館をとても好きなこともわかり、また家族で出かけたいです。

これからも読書をつづけて、弟に読んであげたいです。

自分が好きな絵本を子供に教えてあげられてよかったです。

2年生

6年生

ファミリー読書で、いつも以上に集中して本を読むことができた。

図書館に本を選びに行ったところ、すぐに読みたい本を選び、座り込んで読んでいた姿を見て、もっと一緒に図書館に行き、本を通してふれあいたいと思いました。

3年生

本を読んだ後は、本の内容をみんなに話してあげました。「またいろいろ読んで教えてね」と言われました。

親と一緒に読んだり、同じ本を読みあったりすることで、子供も本を開く回数が増えたように思います。

三年生なので、話が長い本を読んでいた。知らない言葉もおぼえたので、また本を読みたいです。

夏休みに行われた『ファミリー読書』のカードには、児童のみなさんやおうちの方の読書への思いが、様々につづられていました。その一部をご紹介します。

まきのこどくしよしゅうかんの『ファミリー読書』でも、ご家庭で、ひとときの読書タイムをお楽しみください。

